

注意：持ち込みは不許可です。

【A】、【B】両方にこたえること。必ず【A】、【B】の順に解答を記入し、冒頭に選んだ設問の番号を【A】(1)のように書くこと。指定より多くの問題に解答した場合、それぞれ最初の1問のみ評価対象とする。

**【A】** 以下の設問から1つ選び、今年度の授業内容に沿って答えなさい。(配点 40 点)

- (1) アメリカにおける主要メディア媒体の歴史的変遷、メディアの寡占化と、メディアのコンテンツを左右するアクターについて、その実態と課題を論評しなさい。
- (2) アメリカで世論調査を行うときどのようなことに注意する必要があるか、いわゆる「アジア系アメリカ人」を例にとって論評しなさい。
- (3) アメリカの統合原理として重要なものを歴史的な登場順に沿って5つあげ、相互の関係を明らかにしつつ、その特徴や問題を論評しなさい。
- (4) アメリカにおけるリベラルと保守の思想的特徴、歴史的盛衰、現代的政策争点に対する立場などを、宗教の果たす役割も含め包括的に説明しなさい。

**【B】** 以下の設問から1つ選び、今年度の授業内容に沿って答えなさい。(配点 60 点)

- (1) ブラックライヴズマター運動が、アメリカ政治・社会、国際的な企業活動などにもたらした影響について、カラリズムの世界的動向、米国内の警察による過剰な武力行使、南軍旗や南軍英雄像、スポーツにおけるマスコット、コロンバスデーなどの具体例を使って論じなさい。また、近年強まっている反動的な動きについても考察しなさい。
- (2) アメリカではなぜ二大政党制が長く続いているのか、特に候補者指名や選挙制度に焦点をあてて説明しなさい。さらに、第三政党から二大政党の一翼を担うにいたった政党を具体的に1つあげ、いつなぜそれが実現したのか、歴史的な政党制度との関係を軸に説明しなさい。最後に、アメリカにはなぜ強力な社会主義政党が育たなかったのか、重要と思われる理由をできる限りあげて、それぞれ具体的に説明しなさい。
- (3) 利益集団はいつどのように組織化されるのか、マディソン、オルソン、ワグナーの議論をそれぞれ説明しなさい。さらに、現代の利益集団が必要とするリソースとその調達方法、政策を実現するための活動方法や戦術について説明し、その結果生じるバイアスとそれがアメリカ政治にもたらす影響など利益集団が果たす役割の是非を包括的に論評しなさい。

(以上)